

栃木県 さくら市

移住・定住ガイド
Book

教えたい。
知られていない「しあわせなまち」の暮らし方

年少人口
(0~14歳)比率
県内1位
(7年連続) [R6年]

合計特殊
出生率
県内1位
[R4年]

子ども
医療費助成
県内1位
[R6年]

街の幸福度
ランキング
4年連続 **県内1位**

しあわせ満開！ サクラクラシ



サクラ市

便利さも、自然も、豊かさも、ぜんぶイイとこどり。

「さくら市」って
どんなまち？

北関東最大の都市であり県都の「宇都宮市」に隣接しています。
2005年に氏家町と喜連川町が合併して誕生した、人口およそ44,000人のまちです。
市内は、便利な市街地暮らしが望める氏家エリアと、田舎暮らしを叶えられる喜連川エリアに分けられます。
特に氏家エリアは、交通の便が非常に良いことから、県内各方面のベッドタウンとしての機能をもっています。

栃木県のほぼまんなか。

想像するなら“おだやかなサクラ色”のまち。

都会すぎず、田舎すぎない、自然も便利もそろった暮らし。

子育て、くらし、しごと、ぜんぶバランスよく。

家族にぴったりの暮らしがここにあります。

かわいい市の
名前
ランキング
全国1位！
(gooランキング2022年)

市街地
暮らし

2つのエリアでさくら市をCheck!

スローライフ

氏家エリア

首都圏や大都市、観光地へ
アクセス抜群

主要な国道が東西南北に交差し、どの方向へのアクセスも良好です。
JR東北本線の駅が2箇所あり、大型商業施設や飲食店、病院、大規模公園などが集積しています。
戸建てや賃貸に限らず、住居がとても豊富です。



UJIE

冬場の積雪は
ほとんどなし

氏家エリア
34,382人※

Total 43,530人
※令和8年2月末時点



喜連川エリア
9,148人※

台風や洪水といった
自然災害の
リスクが低い

喜連川エリア

温泉のある小さな城下町と
里山の原風景が広がる

中心地は、古くから城下町・宿場町として栄え、商業施設や道の駅、多くの温泉施設があります。
自宅に「喜連川温泉」を導入できる分譲地が2箇所あり、温泉と田舎暮らしを求める移住者の方々に人気です。



KITSUREGAWA

子育て

支援も教育も手厚い！
子育てしやすい！



子育て世帯を応援する支援策や教育環境の整備に力を入れています。
公園や児童施設が充実しており、スポーツなどの習い事ができる環境も整っています。
コミュニティもつくりやすく、親子に優しいまちです。

保育施設・学校などの数

保育施設・こども園	18箇所
小学校	6校
中学校	2校
高等学校	1校
児童センター	3箇所
専門学校	1校

Check!



将来も安心！ 子どもが多いから未来も今も“活気いっぱい”

年少人口(0~14歳)率の高さ 県内2位(10.9%)

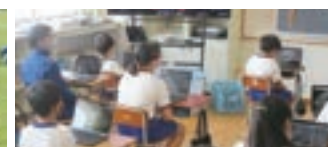
生産人口(15~64歳)率の高さ 県内3位(53.8%)

環境

絶景も温泉もすぐそば。
自然が楽しい！



豊かな自然環境を活かしたアクティビティが豊富です。
また、日本三大美肌の湯のひとつ「喜連川温泉」があり、名湯を気軽に満喫できる日帰り入浴施設が多いです。



家族で楽しめるアクティビティ

キャンプ・バーベキュー・お花見
鮎掴み取り・釣り・水遊び・いちご狩り
りんご狩り・農業体験・フットゴルフ
温泉巡り・伝統文化体験

※「日本の地域別将来推計人口」における2050年の推計人口から

楽々、楽しく サクラサク 休日



さくら市マスコット
キャラクター
コンタ君

03 お丸山公園



喜連川エリアにあり、四季折々の自然が溢れる都市公園です。早乙女桜並木や喜連川の中心部を一望できるウッドデッキ、トイレ専用のトレーラーハウスが設置されています。令和7年にはインクルーシブ遊具も設置された、市民憩いの場です。



04 さくら市ミュージアム - 荒井寛方記念館 -

季節ごとに替わる

企画展が人気

氏家ゆうゆうパークから徒歩圏内にあるさくら市ミュージアムは、平成5年にオープンしました。市ゆかりの有名芸術家の作品展示のほか、市民参加型のイベントや講演も行っています。



01 氏家ゆうゆうパーク



春には満開の桜を楽しめる

さくら市の人気スポット

約1,560mの桜並木があり、450本以上の桜が咲く大規模公園です。ファミリー層に人気で、園内には無料のフットゴルフコースやアスレチック、ドッグラン、バーベキュー場などが設置されています。勝山城跡や桜見本園が隣接されており、散策にも最適です。



02 道の駅きつれがわ

さくら市の

グルメが勢ぞろい!



全国好きな道の駅50に選出されており、無料の足湯をはじめ喜連川温泉の入浴施設が人気です。大正モダンをテーマにし、市の観光拠点として日々多くの来場者で賑わっています。また、併設の水辺公園では水遊びやバーベキュー、キャンプを楽しむことができ、生産量東日本一位の鮎を活かした「きつれ川の鮎まつり」も開催されます。



HP



05 さくら市 総合公園



自然を感じながら

スポーツを楽しむ!

大型遊具やアスレチックがあり、親子連れが集まる大規模公園です。ふるさと納税の寄付金を活用して体育施設を整備し、ボルダリング壁やテニスの壁打ち、バスケットコート、スケートボードパークを無料で開放しています。さくらスタジアムも併設されており、プロサッカーチームの練習などにも使用されています。

06 喜連川丘陵の里 杉インテリア木工館



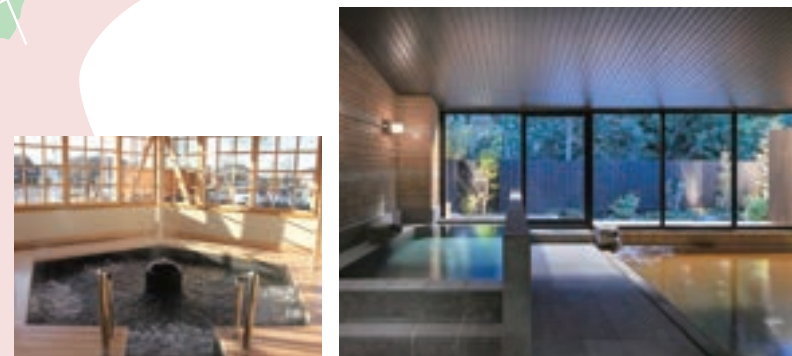
のどかな里山・丘陵地帯にある木工館は、旧小学校の廃校舎を活用した観光施設です。木工普及活動の優良事例として、農林水産省や林野庁に取り上げられています。木工品の制作販売から木工塾生としての製作体験受入れなど、栃木県産のスギ・ヒノキを活かしたさまざまな取組を行っています。



HP

まちの東から西まで
車で約30分♪
このコンパクトさが
便利!

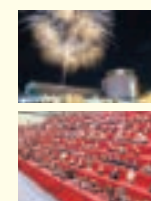
07 喜連川温泉



島根県「斐乃上温泉」と佐賀県「嬉野温泉」に並ぶ、日本三大美肌の湯のひとつです。JR氏家駅から温泉観光バスが運行されており、無料で喜連川温泉に向かうことができます。喜連川地区に7つの温泉施設があり、日帰りや宿泊で温泉を楽しむことができます。

季節のイベントやお祭りも!

- 桜まつり
- ポピーまつり(5~6月)
- 氏家商工まつり
- 喜連川天王祭
- きつれ川の鮎まつり
- ういえ納涼祭
- 喜連川花火大会
- 今宮神社例大祭
- 暮市
- 花市
- 氏家雛めぐり(2~3月)
- さくら市マラソン大会



ひと目で
分かる!

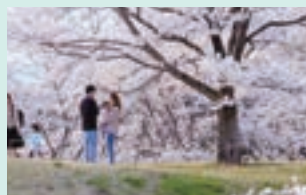
子育てするなりさくり市で 子育て支援チャート

さくり市は、令和8年2月に「こどもまんなか応援サポーター宣言」を行い、子育て世帯や子どもへの支援に手厚く取り組んでいます。

結婚



結婚新生活
支援補助金



市内で結婚生活を始める新婚世帯を対象に、住宅の購入や家賃、引っ越し費用に補助金を交付します。
29歳以下は最大60万円、39歳以下は最大30万円です。

誕生



出産育児
一時金

出産した時、出生児1人につき50万円を支給します。



保育園



ファミリー
サポートセンター

子育ての応援をしたい方と援助を受けたい方が会員となって助け合い、子どもの成長を支援します。援助できる内容は、主に子どもの一時預かりや送迎などです。

義務教育



こども家庭センター

家庭における諸問題について相談に応じ、適切な指導助言や支援を行います。対応できる相談内容は、性格や生活習慣、学校生活、非行、家族関係などについてです。

高校

児童医療費
無料!

児童(18歳まで)の医療費で、保険診療の「自己負担額」と「入院時食事療養費標準負担額」を保護者に助成します。窓口での立替払いの必要がない、現物給付となるので、保護者の負担が軽減されます。



エンゼル講座

子育てのスキルや知識を学べる講座を行っています。子育てについて相談したり、ママ友と不安や悩みなどを共有することができます。

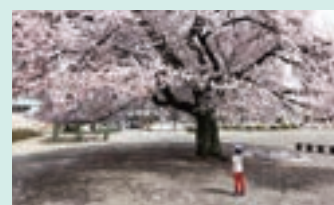


保育料無償化

3～5歳児の保育料は無料となり、住民税非課税世帯においては0歳から無料です。また、第2子以降の保育料は、全ての世帯において0歳から無料です。

小中学校
給食費無償化

令和8年度から、市内小中学校の給食費は完全無償化されます。



こどもの
居場所

さくり市内には、7つの「こどもの居場所づくり」団体があります。子どもとその保護者を対象として、食事の提供や学習支援、見守りなどに取り組み、無償または低価格で利用することができます。

これを見れば
さくり市の子育てが
丸分かり!



さくり市子育て
ガイドブック



産前ケア

◆不妊治療費の助成

不妊治療を行った夫婦を対象に、1年度あたり2回限り通算5年(最大10回まで)、費用の一部を助成します。

◆妊娠中の育児個別レッスン

沐浴や赤ちゃんのあやし方、おむつ交換など育児練習を行います。パパの妊婦体験もできます。妊婦さんだけの参加も可能です。

産後ケア

◆子育て短期支援事業

保護者の疾病、出産などの理由で、家庭で養育することが一時的に困難となる場合、昼夜問わず短期間養育します(18歳まで)。

◆産後ケア利用料の助成

心身の不調や育児不安があるなどの理由で支援が必要なお母さんと赤ちゃんを対象に、産後ケア利用費用の一部を助成します。

◆病児病後児保育事業

病気、病気回復期の子ども、集団保育が困難な期間、保護者が就労等で家庭保育ができない場合に一時的に預かります。

◆ひとり親家庭医療助成事業

ひとり親家庭に対し、保険診療の「自己負担額」から1レセプトあたり500円を控除した額を助成します。



まだ
まだ!

子育て支援がいっぱい!

センパイ移住者 Interview



気軽に自然を
楽しんでいます

Sakura Life 01 田村さんご家族

出身地または移住元地 栃木県内他市町
家族構成(年代) 夫婦(30代)
さくら市への移住歴 夫6年・妻4年
居住地 氏家地区

サクラクラシ



ゼロから
いちご農家になりました

Sakura Life 02 好田さんご家族

出身地または移住元地 富山県
家族構成(年代) 夫婦(30代)・子2人
さくら市への移住歴 3年
居住地 氏家地区

「移住先にさくら市を選んだ理由は？」
地名である「さくら市」や「氏家」の名前が気に入って、宇都宮に行くにもちょうど良い距離だったからです。
最初は軽い気持ちで移住しましたが、実際に住んでみたらとても住みやすく定住しました。現在は、地域と連携協力してゼロからいちご農家になりました。

「さくら市で暮らしてみても良かったところ、良くないところは？」
お店や飲食店など、何でも近くで足りていて便利です。駅前にはおしゃれなカフェがあったり探すと行く場所がたくさんあります。
子どもを産み、育てやすい環境であることも実感しています。
バス(公共交通機関)が少なく感じますが、自動車があれば不便ないので気になりません。

「休日はどう過ごしている？」
ゆうゆうパークには子どもと一緒に年中遊びに行っています。
栃木県内の観光地にもアクセスが良いので、特に那須方面に出かけることが多いです。



Sakura Life



「移住先にさくら市を選んだ理由は？」
都会すぎず田舎過ぎない、ちょうど良い環境だと思いました。

「さくら市で暮らしてみても良かったところ、良くないところは？」
県内外へのアクセスが良いところやチェーン店などの飲食店や大きなスーパーが沢山あるところが住んでいてとても便利に感じています。

「休日はどう過ごしている？」
アウトドアが趣味で登山やキャンプなどに行けることがあります。
最寄りのICまで15分くらいと近く、那須や日光の目的地まで1時間以内で行けるので、気軽に自然を楽しんでいます。
他にも、宇都宮の中心部までのアクセスも良いのでショッピングモールや映画館、カフェに行くことも多いです。

「2年前にも移住の取材をさせていただきましたが、変化はありますか。」
移住した時や前回の取材のタイミングではアパート暮らしでしたが、駅や学校が近く、将来を考えて現在は氏家地区に家を建てました。



新しい経験が
たくさんあり
充実しています

「移住先にさくら市を選んだ理由は？」
栃木県内で移住先を探していた時、住みやすさに惹かれ選びました。

「さくら市で暮らしてみても良かったところ、良くないところは？」
お店や病院など、生活に必要なものが一通り揃っていて困らないところが良いです。
自家用車を持てば行動が制限されないのが、移住には自動車が必要だと感じます。

「休日はどう過ごしている？」
家族での散歩が日課です。気軽に行ける公園が市内に多く子どもがいるとありがたいがたみをすく感じます。

「2年前にも移住の取材をさせていただきましたが、変化はありますか。」
当時はアパート暮らしでしたが、戸建ての家に移りました。
豊かな自然環境や喜連川温泉が身近にあること、子どもの成長を考えて、喜連川地区で物件を探して巡り合えました。

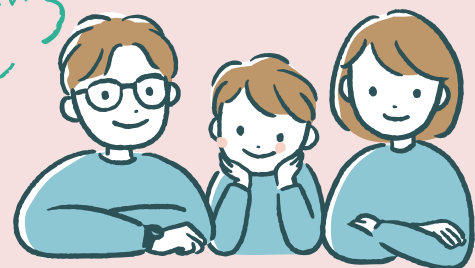


Sakura Life 03 永谷さんご家族

出身地または移住元地 東京都
家族構成(年代) 夫婦(30~40代)・子1人
さくら市への移住歴 2年
居住地 喜連川地区

Q&A

もっと知りたい
あれこれ!



暮らしやすい
支援が
たくさん!

Q1 どんな住まいがある? 住まいを探すときのおすすめエリアや支援策は?

賃貸物件も戸建ても豊富にあり、喜連川温泉を自宅に導入できる分譲地も!

大都市と同じ家賃で
広い物件に暮らせる

氏家駅周辺

駅徒歩圏内において、単身から世帯向けまで、賃貸物件がとても豊富です。国道や商業施設、学校まで近く、便利な市街地暮らしが望めます。



おすすめエリア

かますさか 蒲須坂駅周辺

JR東北線の駅から徒歩1分に分譲地があり、通勤・通学も大変スムーズです。車を使えば、コンビニまで2分、直売所や大型スーパーまで5分以内、小学校も3分の距離にあります。



上松山小学校周辺



国道4号そばに位置し、市内のJR駅2駅まで車であれば8分以内の距離です。上松山小学校は、児童数増加により近年増改築しており、子育て世帯や子どもが非常に多いエリアです。令和7年には、エリア内に大型スーパーが誕生しました。

きめの里地区

氏家エリア南部にある大規模分譲地で、大型スーパーや小学校が近接する住宅地です。宇都宮市に最も近く、通勤されている方が多いです。賃貸物件も多いですが、戸建て物件を購入される方や新築される方がメインです。



フィオーレ喜連川地区

喜連川エリアの中心部から自動車ですら5分程度の距離にあり、喜連川温泉を自宅に導入できます。別荘づくりの邸宅やリーズナブルな価格の物件が豊富です。平成26年には「住まいのまちなみ賞」を受賞し、魅力的なまちづくりが行われています。



自宅は天然温泉/
空き家も豊富!

桜ヶ丘地区

喜連川エリアの中心部から自動車ですら10分程度の距離にあり、温泉の導入が可能です。戸建てを新築される方がメインで、田舎暮らしやアウトドア、温泉のある暮らしが望めます。県内外からの移住者により、地域コミュニティが形成されています。

check!

住まいの支援制度が充実

◆移住支援金

複数の要件を満たした移住者の方に対し、単身で60万円、世帯で100万円を支給するものです。併せて、18歳未満の子ども1人に対し、100万円が加算されます。

◆さくら市空き家バンクリフォーム補助金

登録物件を購入しリフォームをした方を対象に、リフォーム費の一部を補助します。複数の要件を満たした場合、移住者であれば最大70万円、子育て世帯であれば最大120万円を補助します。

◆木造住宅耐震改修・建替え・除却補助制度

耐震診断により改修等が必要と診断された際、その費用を補助します。例えば改修の場合、要した費用の5分の4以内の額で100万円を上限とし補助します。

◆耐震アドバイザー・木造住宅耐震診断士派遣制度

耐震診断等の相談をしたい際に、県認定の耐震アドバイザーを無償で派遣します。専門家による耐震診断を受けたい方に対しては、無償で市から診断士を派遣することも可能です。

Q2 初めての出産。 頼れる場所はある?

産後ケア施設をはじめ、令和6年には「こども家庭センター」も開設されました!

産前でも参加できる教室がたくさんあり、大規模な産院や産後院(産後ケア施設)もあります。産後ケア施設の利用料助成をはじめ、こども家庭センターでは妊娠や出産、子育てに関する相談支援を行っています。また、高度・専門治療を提供する地域医療支援病院(宇都宮市内)まで、自動車ですら25分程度の距離です。



Q3 どんな仕事がある? 就労場所は?

市内はもちろん、
県内各所が選択肢に!

渋滞も少なく
通勤ストレスフリー!

市内には工業団地が2箇所あり、工場や研究所が多い上、農林水産業や観光業も盛んです。県内全方面への通勤がスムーズであることから、近隣市町のベッドタウンとしても機能しています。特に、隣接する宇都宮市は、人口約50万人の北関東最大都市でもあり、就業場所に困ることはありません。



Q4 自然環境や気候は良い?

氏家エリアは田園風景、喜連川エリアは里山の原風景が広がります

氏家エリアは、商業地域や住宅地のすぐそばに田園風景が広がります。花や緑、清流を活かした大規模な公園もあり、利便性の高い暮らしが望めつつ自然が身近です。

喜連川エリアは、丘陵地と清流からなる塩那丘陵が広がります。キャンプやバーベキュー、果物狩り、温泉巡りなどのアクティビティが日常にあります。また、鮎の生産量が東日本1位であるほど水資源にも恵まれ、川遊びや釣りも盛んです。

さくら市の気候は内陸性気候と言われ、年間平均気温は15℃前後と比較的温暖です。台風や洪水などの自然災害がとても少なく、冬の降雪量も都心とはほぼ変わりません。



check!

Q5 交通の便は?アクセスは良い?



首都圏や大都市、有名観光地へ好アクセス

東京都心まで鉄道ですら約70分と好アクセスです。新幹線の停車駅であるJR宇都宮駅まで間2駅と近く、各方面への移動も便利です。自動車の利用で、宇都宮市の中心部まで25分、日光の世界遺産や那須、益子まで約45分です。市の中心から最寄り的高速道路ICまで約15分と、高速道路も利用しやすいです。



check!

駅前には
おしゃれな
カフェも!





UJIE AREA

新店舗オープンラッシュ
グルメや買い物も充実

利便性が
魅力!

氏家 エリアマップ



塩谷町

矢板市

東北本線

東北新幹線

国道180号

鬼怒川

宇都宮市

国道4号線

国道293号

国道181号

国道48号

国道293号

阿久津大橋



- 飲食店
- 居酒屋
- 保育施設
- 観光スポット
- コンビニ
- スーパー
- 学校
- 病院
- 宿泊施設

喜連川
エリア



JR氏家駅 西口方面



JR氏家駅 東口方面



JR氏家駅 東口方面 国道293号沿い



暮らしが広がる、便利さが集まる

氏家エリアの中心にある「氏家駅」から「宇都宮駅」へは電車で約17分。宇都宮方面のベッドタウンとしても便利なまちです。市外への通勤・通学、買い物もラクラク。市内にも様々な大型商業施設、生活に必要な店がそろっているの、快適に暮らせます。



KITSUREGAWA AREA

自然環境バグン！
隠れた名店や温泉も多数



喜連川天王祭



びゅうフォレスト喜連川 [桜ヶ丘]



フィオーレ喜連川

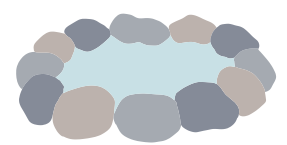


穏やかな清流が
すぐそば

喜連川 エリアマップ



暮らしやすい「里山」でのんびり田舎暮らし
おだやかな気候で災害の不安も少なく、ほどよい自然との距離感で暮らしを楽しめる喜連川エリア。天然温泉を自宅で楽しんだり、自然豊かな環境での子育てを実現できる場所です。エリアの中心地には、スーパーやドラッグストア、道の駅などが集まっています。



鮎まつり



喜連川花火大会



道の駅きつれがわ

- 飲食店
- 居酒屋
- 保育施設
- 観光スポット
- 宿泊施設
- 果樹園
- コンビニ
- スーパー
- ベーカリー・カフェ
- 学校
- 病院
- ゴルフ場

サクラクラシ ドライブ ＆ レジャー

自然環境に
恵まれ、
都心から近い
栃木県。

首都圏からの
移住先として
注目されて
います!!

都心から
鉄道で約70分!

さくら市

- 新幹線
- JR線
- 高速・有料道路
- 国道

南北に走る国道4号

高速インターもすぐそば

東西南北へアクセス良好!

もっと知りたい!
栃木観光の詳しい
情報はこちらから



とちぎ旅ネット

鉄道			車		
上野駅	東北新幹線	約45分	川口JCT	東北自動車道 110km	約80分
	JR東北本線	約50分		上河内スマートIC	約86分
	宇都宮駅	約75分		矢板IC	
東京駅					
仙台駅					

TOCHIGI

ほぼまんなかだから、
とちぎぜんぶが遊び場!



今日はどこへ行こう?

栃木県には「自然」「レジャー施設」「グルメ」「感動体験」など、ファミリーで楽しめる魅力的なエリアがたくさんあります。国道や高速インターもすぐそば! 県を中心に位置する「さくら市」だから叶う過ごし方があります。

日光市まで約45分

(日光東照宮)

世界遺産「日光の社寺」をはじめ、歴史的・文化的遺産が数多くあります。さまざまな老舗の名店も軒を連ね、日光ならではのグルメに出会えます。夏は絶好の避暑地。秋は紅葉の絶景に感動。



世界遺産や
歴史を巡る。

那須町まで約45分

(うんどう湖ファミリー牧場)

雄大な大自然に囲まれたリゾートエリア。さまざまな動物に出会えるテーマパークや牧場、美術館、アウトドア施設、レストランやカフェなど、何度でも訪れたいくなるファミリーにおすすめの体験スポットが集結しています。



大自然の
ロイヤルリゾート

那須塩原市まで約45分

(塩原温泉)

首都圏からも人気のスキー場があり、キッズパークにはスノーアトラクションが充実。塩原温泉郷では湯巡りができ、黒磯エリアは全国からカフェファンが訪れるカフェのまちとして人気です。



温泉やスキー場が
人気のスポット

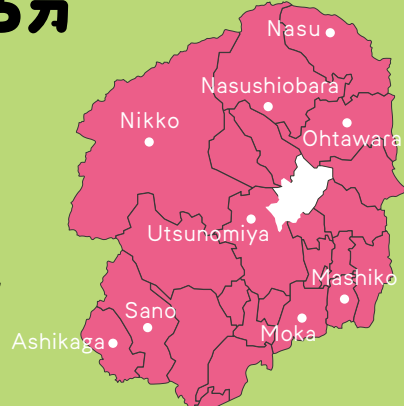
大田原市まで約30分

(トコトコ大田原)

中心地には、屋内型の大型遊具などがある「トコトコ大田原」があり、親子連れに人気のスポットとして有名です。また、全国でも珍しい淡水魚の水族館「栃木県ながわ水遊園」は、見て、ふれて、体験できる施設として家族連れに大人気。



「那須与一」ゆかりの地



佐野・足利まで

(佐野プレミアム・アウトレット)

約60分

ラーメンのまち「佐野」へも日帰り。佐野プレミアム・アウトレットでは、気軽に買い物を楽しめます。



全国から人が集まる
イルミネーション!

宇都宮市まで

(ベルモール)

約25分

全国初・全線新設の次世代型路面電車「ライトライン」が宇都宮駅東口から走り、まちの散策がより便利に。大型ショッピングモールや映画館などがとても充実しています。「宇都宮プレックス」や「栃木SC」など、プロスポーツの観戦も気軽に楽しめます。



なんでも集まる
とちぎの中心部

真岡市まで約30分

(井頭公園)

いちごの生産量日本一を誇り、観光農園でのいちご狩りが盛んです。広大な敷地の「井頭公園」では、「万人プール」が大人気で、グランピングができるアウトドア施設や野外音楽フェスでも賑わいます。SLが走り、鉄道ファンも多く訪れます。



穏やかな時間が
流れる陶器の町

益子町まで約45分

(益子陶器市)

毎年春と秋に開催される「益子陶器市」は、全国から陶芸ファンが集まる一大イベントです。ここにしかない作品に出会ったり、趣あるカフェで心をリセットしたり。ゆったりした時間が流れるまちの雰囲気も魅力です。

いちご生産量
No.1



栃木を代表する
いちご！



自然も楽しみつつ便利な
暮らしができる生活に憧れ、
さくら市に移住しました

KAMAGUCHI AMI

釜口 愛望 隊員

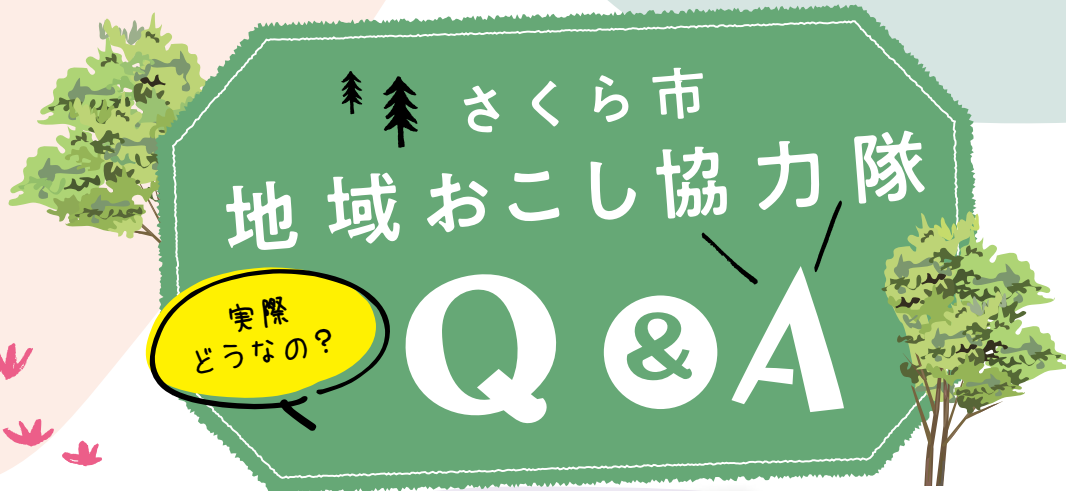
東京都から移住

活動内容

農作業支援や「さくら農援隊」、首都圏でのPRイベント出展などに取組みました。
農業初心者のため、さまざまな経験を積みたい。市の魅力や普段どのような活動をして
いるかなど、Instagramを活用してPRしています。

お気に入りポイント

さくら市の人が好きです。
心があたかく優しい気持ちで接してくれる方が多いと感じ、
自分もあたかい気持ちになります。



実際
どうなの？

味噌づくりに携われる
ことも、移住を決めた
きっかけです。



NAGATANI YOSHIKI

永谷 嘉規 隊員

東京都から移住

活動内容

農家や農業法人での農作業支援、アグリレスキュー「さくら農援隊」の活動に
取組み、地域農業者の応援を行っています。
また、移住イベントへの出展や、移住して農業を始めたい方の対応業務も行
いました。

お気に入りポイント

さくら市の「ちょうどいい」ところ。
お店や公共施設、病院が充実しつつ交通の便も良い上、
緑もいっぱいだからです。



YOSHIE MASATO

吉家 雅人 隊員

埼玉県から移住

活動内容

農作業支援や「さくら農援隊」、小学校や農業者と連携した体験活動に取
組みました。
特に農作業支援では、農業用ドローンなどの最新技術を活用した活動を行
い、農業者の方たちが少しでも長く農業を続けられるよう実施中です。

お気に入りポイント

ゆうゆうパークから見るサンセット。
サンセットに照らされて遊ぶ未来あるこどもたちの笑顔を見て、
明日からもまた頑張るエネルギーをもらえています。



自然者を
収穫しました！



美しい自然が豊かで
ゆったりと過ごせるところに
魅力を感じて移住しました



YAGI TAKASHI

八木 孝 隊員

神奈川県から移住

活動内容

農作業支援や「さくら農援隊」、農産物PRのイベントへの出展な
どに取組んでいます。農産物加工施設の作業補助にも取組み、
任期後の就農に向け活動中。地域の皆さんや未来を担う子
どもたちが健康的な生活を送り笑顔になれるよう、美味しい農
産物を生産し提供することを目指します。

お気に入りポイント

喜連川温泉。
泉質が自分の体に合っており、日本三大美肌の湯と言われるだ
けあって肌がつやつやになります。

ISHIDA YUZU

石田 友瑞 隊員

千葉県から移住

活動内容

農作業支援や「さくら農援隊」、首都圏でのPRイベント出展などに取組みま
した。地域農業の魅力や地域資源などの発信に力を入れ、その価値向上を目
指します。
就農を見据え、農業をととした地域活性化と持続可能な産業づくりに貢献し
たいです。

お気に入りポイント

道の駅きつねがわの温泉施設です。
ReFaのシャワーヘッド、ドライヤーなど充実しており、漫画も豊富だからです。

SUMIYA TAKAYUKI

住谷 貴之 隊員 埼玉県から移住

活動内容

杉インテリア木工館(旧穂積小学校)で、里山地域の活力維持や地域住民の結束をより高めるため、地域行事の企画や運営を行っています。継続的なSNS発信、地域行事の復活や新規イベント開催に取り組んでいます。今後は、地域住民と連携し、地場産品PRのために商品開発を行っています。

お気に入りポイント

ほんわか暮らすにちょうどいいまち「さくら市」。穂積の里山と木工館の木に包まれた空間が大好きです。

さくら市 地域おこし協力隊

実際
どうなの？

Q & A

足利氏ゆかりの
歴史的建造物や神社仏閣、
温泉に憧れさくら市に
移住しました。



SAITOU HARUKA

齊藤 遥 隊員 千葉県から移住 (さくらtwins)

活動内容

さくら市の観光資源や食の分野でさまざまな場所を巡り、PRなどに取り組んでいます。他自治体の隊員とのコラボ企画やラジオ出演、切り絵御朱印、歴史イベントなどの企画や制作に取り組んでいます。

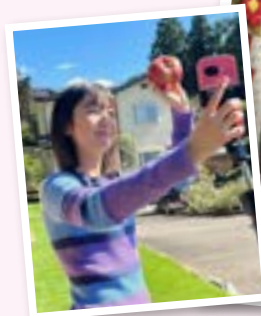
お気に入りポイント

さくら市の田園から眺める山と氏家ゆうゆうパーク。通勤中の田園からみる山の風景が広大で、世代関係なく楽しめて桜並木がとてもきれいな氏家ゆうゆうパークも好きです。

廃校跡地を拠点に、
人と繋がり
まちおこしを進めています。



美しい自然と皆様のお人柄、
歴史あふれるさくら市に
心惹かれて移住しました。



AMAGASU RINA

甘糟 里奈 隊員 埼玉県から移住 (さくらtwins)

活動内容

SNSを活用し、市のイベントや日々の生活の中で感じる魅力を発信しています。沢山の方と関わらせていただく中で、地域を盛り上げるような企画も検討中です。将来的に、さくら市に住む海外の方々と協力し、観光マップなどを一緒に作成することで地域一丸となり、市を盛り上げる活動もしたいと思っています。

お気に入りポイント

さくら市の綺麗な空。
特に、お丸山頂上から眺める広大な夕焼けは、
時をゆっくり感じる大切なひと時です。



さくら市地域おこし協力隊

募集概要



募集期間 右記QRコードからご覧ください。

募集人数 **2名程度**

勤務時間 原則8:30~16:30/1日7時間・週5日
(農作業の内容により、早朝や夜間の勤務が発生する場合があります。)

給与 月額187,870円(R7実績)
期末手当や勤勉手当、通勤手当(通勤距離による)を別途支給
12か月勤務時の想定年収は、約310万円です。

雇用形態 さくら市会計年度任用職員

雇用期間 令和9年5月以降・雇用から原則3年間(年度毎更新)

福利厚生 ●住居費(月家賃・敷礼金・保険料など)は全額市負担
●健康保険、厚生年金、雇用保険に加入
●活動用車両、庁内使用PCは市が貸与
●活動で必要となる旅費や消耗品費は予算の範囲内で全額市負担
●有給休暇は、年10日(12か月勤務時)、夏期休暇3日

採用の流れ

STEP 1 一次(書類)審査

提出書類(履歴書・応募用紙・レポート)により選考します。

STEP 2 二次(面接)審査

一次審査が合格となった方を対象に、面接を実施し採用者を決定します。

求める人物像

地域の課題

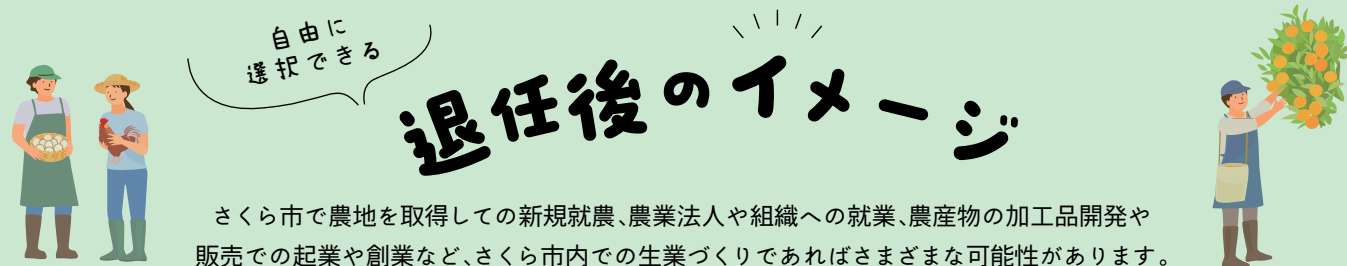
人口減少社会の到来により、全国の農業従事者数は平成12年の約240万人から令和5年の約116万4千人へと、約20年間で半減しています。さくら市の農業においても人手不足の現状があり、特に農山村地域における耕作放棄地の増加など、目に見える影響があります。

求める人材

移住して「農」に関わるお仕事したい方、就農したい方!

農業を活かした地域貢献に関心がある方!

人との交流や魅力を発信することが得意な方!



退任後のイメージ

さくら市で農地を取得しての新規就農、農業法人や組織への就業、農産物の加工品開発や販売での起業や創業など、さくら市内での生業づくりであればさまざまな可能性があります。



01 継承による就農をする場合

活動での交流や人脈を活かし、農地や施設を継承して就農する方法です。
これまでに隊員が活動する中で、高齢により離農する農家からの継承依頼が度々ありました。
就農者にとってもスムーズに農業を始められる利点があります。



新規就農をする場合 02

協力隊の活動から市の農業の状況を把握し、自身に合った作物や栽培方法を検討します。
農作業に取組みつつ、就農に関する補助金などの活用に触れ、スムーズな就農を目指します。



例えば…

- ◆有機農業で就農し、イベントや飲食店など自身で販路を開拓
- ◆新たな価値を生む農作物や地域の特色ある農産物に挑戦して就農

03 農業法人などの組織に就業する場合



活動で関わった農業法人などへの就業も考えられます。
大規模な農業経営に携わってみたい場合や、任期後すぐに独立就農することに不安がある際などの選択肢です。
また、農業分野ではない組織と関わる機会もあるため、さまざまな場所へ就業の可能性もあります。

起業や創業する場合 04

活動で地域の農業や6次産業化、グリーンツーリズムの状況を把握し、起業を検討することができます。

農家や加工者などとの交流を行いつつ、農業をしながら市内農産物による加工業など、新たなビジネスに展開することが目指せます。



Q 地域おこし協力隊とは？

「地域おこし協力隊」は、都市部に住んでいる人が担い手の不足や過疎化などの課題を抱える地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住を図る取組です。
隊員は各自治体の委嘱を受け、任期は概ね1年以上、3年未満となっています。



活動内容

農作業支援（農業研修）



農業技術やその地域性などを習得し、任期後の就農やアグリレスキューの活動に取組む準備をします。
活動先は、市内の農業法人や農家となり、先進技術や事例の研修などに取組む場合は、一部市外での活動にも取組んでいます。

アグリレスキュー「さくら農援隊」



地域協力活動として、農業に関する地域の困り事への対応や解決を図るために活動します。主に簡易な農作業支援に取組み、農業スキルの向上だけでなく、地域の農業者とのつながりを構築しています。

農業PR活動



市の農業などをPRする活動です。市内外問わず活動し、首都圏で開催される農業や移住関連のフェア参加や、地域の農業や子ども関連イベント出展などに取組んでいます。
また、SNSを活用した情報発信も行います。

3年間の活動スケジュール例

1年目

農業法人や農家における基本的な農作業

2年目

希望作物などの専門的な農作業、研修の受講

3年目

任期後に向けた就農準備などに関する活動

3年間共通

●アグリレスキュー「さくら農援隊」 ●農業PR活動や移住イベント対応

栃木県 さくら市

地域おこし協力隊
Book



すべてがちょうどいい！
さくら市で見つけた新しい私。



サクラのミリョク ハッシン！

